

東京都初記録・稀な記録の鳥たち — 6

(写真は裏表紙に掲載)

東京都初記録 ミヤマガラス *Corvus frugilegus*

近年は関東地方でも比較的多くの記録がありますが、東京都としては八丈島で2003年に1羽が初記録となっています。その後も2010年および2011年の晩秋期に複数個体が記録されています。

観察場所：八丈島 八丈町 大賀郷園地および南原スポーツ公園

観察期間・発見者：A 2003年1月21日～2月1日・4月15日、B 2010年11月1日～11月24日、C 2011年10月28日・高須英之氏(八丈ビジターセンター)

観察状況：A 2003年1月21日に八丈植物公園入口近くの大賀郷園地に降りていた1羽を撮影したのが、初記録となりました。この個体は2月1日まで滞在し、その後も同一らしき個体が4月15日にも観察されています。B 2010年11月1日には南原スポーツ公園の芝生で4羽がハシブトガラスにちょっかいを出されながら採餌していました。嘴の基部が黒い若い個体も1～2羽混じっていて、11月24日が終認となりました。C 2011年10月28日には8羽を確認しています。

(野鳥記録委員 大塚 豊)

稀な記録 ムラサキサギ *Ardea purpurea*

八丈島(1920年代)と北硫黄島の古い記録の他に、大田区・練馬区・江戸川区での記録があります。八丈島で2012年5月に成鳥1羽が、同年10月に幼鳥1羽が記録されました。これらの相次いだ2件の記録は、全く同一の場所ですが、明らかに別の個体です。以下は発見者の高須英之氏による観察の概略です。

観察場所：八丈島 八丈町大賀郷 八丈植物公園

観察期間・発見者：A 2012年5月12日～13日 B 同年10月28日・高須英之氏(八丈ビジターセンター)

観察状況：A 5月12日夕方に上空を飛翔するのを目撃し、八丈植物公園のバードサンクチュアリの池に降りていた成鳥1羽を撮影しました。翌5月13日の朝にも同所で再確認しましたが、それ以降は観察していません。

B 10月28日に同様に上空を飛翔するのを目撃し、同じ池に降りていた幼鳥1羽を撮影しましたが、翌日以降は観察していません。

(野鳥記録委員 大塚 豊)

稀な記録 ハシグロヒタキ A *Oenanthe oenanthe*

北硫黄島(1936年)・江東区(1969年)・父島(1988年)の記録以来となる2012年秋季の父島での記録が写真とともにネット上に掲載されました。発見者の慶野友和氏に観察状況をお尋ねしました。

観察場所：小笠原村 父島 奥村

観察期間・発見者：2012年9月5日～9月8日・慶野友和氏

観察状況：9月5日の朝に車で仕事に向かう途中でグラウンドの芝生にサバクヒタキ類1羽を発見しました。尾羽の特徴がわかる飛翔写真を撮影し、知人に写メを送って同定依頼した結果、ハシグロヒタキと確認されました。同定のアドバイス頂いた大谷 力氏と清水英明氏に御礼を申し上げます。その後も9月8日まで同所で観察されましたが、9月9日以後は姿が見られなくなりました。

解説：尾羽や風切などの羽縁が淡褐色であることから、第1回冬羽と思われます。

(事情により本記録の写真は本誌裏表紙には掲載されていません。)

(野鳥記録委員 大塚 豊)